

## 事業モデル案

1 私が現在営んでいる事業は、次のような事業です。

高齢者福祉施設の入所者に対しての QOL 向上の為の鍼灸治療

2 私が営む事業に、社会に尽くす活動を掛け合わせるとすると、次のような活動が考えられます。

入所者以外の介護職員の腰痛・膝痛予防講座、予防治療。介護職員は常に人手不足、腰痛等で身体を壊してしまわないように指導、または予防治療を取り入れる。

3 上記2で示した活動について、次のような観点から持続可能だと考えます。

施設の福利厚生の一環として取り入れてもらうことで、従業員はお金を払わなくて済むので負担はない。施設側は人手不足解消の手助けとなり、治療する側はコンスタントな仕事につながり3者 win な関係が築けるので持続可能と考えます。

委員会名 次世代教育確立委員会 氏名 水島 秀輝